



## 災害食と宇宙食、食の共創 ～part 1 宇宙日本食の地上生活での活用へ～



国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下「JAXA」という）と一般社団法人日本災害食学会（以下「JDFS」という）は、宇宙食と災害食には常温での長期保管など、その必要な特性に多くの類似点があることに着目し、JAXAが認証制度を運営する「宇宙日本食」と JDFS が認証制度を運営する「日本災害食」との連携の検討を共同で進めてきました。

その結果、最初の取り組みとして、「宇宙日本食」を「日本災害食」としても利用出来るよう、認証に向けて申請する場合の制度を整備しました。「宇宙日本食」が宇宙飛行士の食生活を支えるだけでなく、「日本災害食」として地上生活でも活用され、災害時の食のバリエーションを広げることになります。

【「宇宙日本食」を製造されている食品事業者の皆様】

この度、「宇宙日本食」に認証された食品を「日本災害食」の認証を得るために申請された場合、両制度における共通の審査項目にあっては、審査の省略や審査手数料の軽減をします。詳細は、<http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/d-food/jaxa&jdf&coment.pdf> からご確認ください。

（参考）

JAXA の宇宙日本食ホームページ：<https://humans-in-space.jaxa.jp/life/food-in-space/japanese-food/>